

蔵の町「江刺」 蔵とガラスの活かした町づくり

人口 35,000 人の岩手県江刺市。当時「蔵」は見向きもされない町のお荷物だった。しかし解体を予定していた複数の蔵を決意の保存。次々と白壁に塗り直され、息を吹き返す。蔵の再生に挑んだのは市民団体「黒船」。「街に賑わいが無くなれば、先祖が築いた伝統や文化も寂れてしまう」。江刺の中心部は隣の水沢市への大型店立地などで衰退し、危機感を感じた江刺青年会議所OBの若手経営者ら11人は平成9年、黒船を設立し身銭を切り活性化に挑んだ。今江刺は蔵とガラス工芸品の町づくりで全国の注目を集めている。綾野氏は藻谷浩介氏推薦の町づくり実践家。村上の町づくりにヒントを与える貴重な講演会です。お気軽にお越し下さい。

講演会終了後、懇親会を予定しています。どなたでもお気軽に

日時 平成17年1月8日(土) 夜7時～

場所 クリエイト村上(参加無料)

講演 綾野輝也 (株)黒船代表取締役 (国土交通省認定 観光カリスマ)



主な経歴

- 1954年 岩手県江刺市生まれ
- 1980年 鶴見大学歯学部卒業後 長崎県五島列島玉之浦診療所に勤務
- 1986年 江刺市に 江刺アヤノ歯科 歯科医師
- 1987年 江刺青年会議所に入会
- 1992年 江刺青年会議所理事長に就任
- 1997年 (株)黒船を設立 同代表取締役社長に就任
- 1998年 黒船メンバーで一億円を投げ蔵を再生活用
- 2001年 岩手県景観形成審議会委員に就任
- 2003年 国土交通省より観光カリスマの認定を受ける

主催 **むらかみ町屋再生プロジェクト**

お問合せ 事務局 吉川美貴(53-2213)、安澤孝雄(52-7206)